

# 放課後等デイサービス評価集計結果(ハッジパッジ)

R3.1.15集計結果 (保護者回収数23枚)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	利用者ご意見	事業者自己評価
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	0	0	1		最低基準は十分に満たしています。必要に応じ、個室での対応も行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	2	0	2		保育士・教諭・児童指導員のほか、言語聴覚士・作業療法士などの専門職員も配置しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1	0	5	わからない 「事業所を見学していないので不明」	車イスを想定してバリアフリーとし、トイレも車イスで入れるようになっています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	23	0	0	0		相談支援事業所とも連携し、年2回の面談を通して、保護者の皆様とともに課題を明確にし、それに応じた支援内容を工夫し策定しています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	0	0	0		子ども達の成長の度合いを考慮し、今必要なプログラムを工夫しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	2	12		今年度はコロナ感染予防の観点から、すべての事業を中止させていただいています。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	0	0		重要事項説明書や、その年の「利用の手引き」でお伝えしていますが、その場にならないとわからないことも多いと思います。いつでも何でも気軽にご質問ください。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	0	0	0		送迎時やばんぼこ帳にて情報交換をしていますが、不十分な場合は、改めて時間をお取りして相談を受け付けていますので、ご連絡ください。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	1	0	1		年2回の個別懇談のほか、必要に応じいつでも相談に応じる体制があります。遠慮なくお申し出ください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	6	0	4	どちらともいえない 「コロナの為」	今年度は、コロナ感染予防の観点から、すべての行事を中止しています。よろしく願いいたします。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	0	0	2	はい「いつもありがとうございます。細かな内容にも耳を傾けていただき、安心して利用できていると思っています。」 わからない「悪い話を聞かないのできちんと、されているのだと思います」	何時でも対応できる体制を整えています。連絡先は、重要事項説明書に記載してありますし、事業所内に掲示してあります。わからない事は、お尋ねください。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	0	0	0		送迎時やばんぼこ帳などで意思疎通を図りたいと思っていますが、行き届かない点など気づかれましたら、いつでも遠慮なくお申し出ください。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1	0	4	お伝えしたい内容は、月のたよりのほか、必要に応じ、通信を出しています。 ホームページは「ぼんぼこネットワーク」で検索してください。ブログもぜひご覧ください。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	21	0	0	1	個人情報は本当に注意するよう心がけています。 情報を共有し子供たちの成長を促進できる場合は、ご了承いただいたうえで、関係機関と情報を共有致します。
非常時等の対応	⑮	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	0	0	1	緊急時、感染時のマニュアル（ぼんぼこネットワークの安全対策）はコロナ感染に関する手直しを行ったうえで玄関ホールに用意いたしますので、お時間のある時にご覧ください。お手元には簡易版を作成し、お渡ししたいと思っていますので、しばらくお待ちください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	0	0	5	月1回地震・火災等を想定して避難訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	3	0	1	自分の課題に気づき、その課題を克服する事は事業所の目的の一つです。 ハッジパッジの子ども達は、それを理解し、乗り越える力をつけてもらいたいと願っています。それを達成した時に、利用してよかったと思っていただけたら何よりです。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22	1	0	0	まだまだ100%ではなく、子ども達と共にこれからも前進していきます。
その他意見							